



アルストロメリア

ブライズメイド

Bridesmaid

～小さな“恋の付添人”～

ブライズメイド *Alstroemeria*

～ 小さな“恋の付添人”～



～ブライズメイド～
結婚式当日に花嫁に付き添い、身の回りの世話をする女性のこと。
主に花嫁の姉妹、友人などが務め、欧米では名誉ある役割とされる。
お揃いのドレスを着てブーケを持ち、花嫁に華を添えて引き立て、幸せを分かち合う。

小さく丸い花弁で、とっても可愛らしい花が次々と咲いてくるのが特徴です。

ベージュの蕾は開くにつれて柔らかい桜色に。

花粉がなく、花保ちが非常に良いので用途も多彩です。

お得感満載の新しいタイプのアルストロメリア、ぜひいろんな場面で使ってみてください！

使い方の
point!

①葉をちょっとだけ
残して取り除く。



②花首が短いものは、そのまま花束に。

③花首が長いものは切り分けて、
ブートニアやコサージュ、ヘッドドレスにも。



いつも花嫁のそばで、四季を通して祝福のお手伝いをします！



ブライズメイド
Q&A

Q:本当に蕾も咲くの？

A:咲きます。寒い時期では2～3週間でほぼ全ての蕾が開きます。
つまんだ先端を別に活けても、中つくりですが開きます。

Q:本当に散らない？

A:3週間くらい経過した後に、最初の花を触ると散りますが
元気な花がいきなりぱらっと散ることはありません。

Q:葉が大きくて、バランスが悪くない？

A:思いきって葉を取ると見えます。蕾も開きやすくなります。

Q:どこの産地で栽培してる？

A:現在は愛知、長野、北海道など、少しずつ増える予定です。